第３講　指示語

要点整理

(1) 代名詞（it や they など）

① 「単数 or 複数」を判断して絞り込む
② 「人 or 人以外」を判断して絞り込む
③ 指示内容を指示語に代入して文意が通るか確認する
※ that などで受ける場合，文全体を指す場合などがあるので注意！

(2) 代名詞以外の指示語

① so「そう」
② there などの副詞
③ 名詞が別の名詞へ置き換えられる
（例） He wrote a book. The story is very interesting.
「本」➡「物語」

Step　1

1　次の英文を読んで，下線部Theyの指す内容を，日本語で答えなさい。

When you see an English word you've never seen before, what should you do? One of the best ways is to look up the word in a dictionary.

A dictionary will teach you the *meanings of words. It will also teach you how to *pronounce them and how to use them. A good dictionary will give you many examples which show you how to use the words. They will help you use English *correctly.

Good English learners use their dictionaries in English classes and at home for reading and writing in English. Once you learn how to use a dictionary, it will be easier for you to learn and use English.

（注） meaning　意味　　pronounce　～を発音する　　correctly　正しく

【宮崎県】

Step 2

2 次の英文を読み，(1)～(3)の問いに答えなさい。

Ken is a junior high school student in a small town. He goes to school with his friends, Satoru and Hitomi, every morning. There is a big house near the school and an old woman lives in it. Her name is Ms. Suzuki and she often stands in front of her house and shouts at them, "*Hurry up. You'll be late for school." She always looks *angry and they are *afraid of her.

One Saturday morning, the students in Ken's school joined the cleaning activities of the town. Ken went to clean the station with Satoru and Hitomi. Mr. Goto, the *stationmaster, said, "This station is very old, so we need a few days to make it clean." "We will come here next Saturday too," Ken answered. "I'm very glad to hear ① that," Mr. Goto said.

When Hitomi was cleaning the *bench, she found some *flower pots near it. There were a lot of flowers in the pots. "Wow, they are very beautiful," she said. Mr. Goto said, "Someone brings a flower pot here every week. Many people who come to this station say they like those flowers."

The next Saturday, they came to the station again. There was another flower pot. They thought, "Who brought it here?"

A few weeks later, Ken was going to school early in the morning. When he came near the station, he saw an old woman near the bench. She had a flower pot in her hands. He was surprised and thought, "I can't believe ② it." He was a little afraid, but he went to talk to her. "Good morning, Ms. Suzuki. My name is Ken. Do you bring flowers here every week?" "Yes, I do. I like this station very much because I have used it for a long time. I want a lot of people to love it too." "Do you buy those flowers?" asked Ken. "No. I have many kinds of flowers in my *garden. But I live *alone, so I'm the only person that can enjoy them. If I bring them to the station, many people can enjoy them."

At school, Ken told Satoru and Hitomi about Ms. Suzuki. Satoru said, "We didn't know she was so kind." "You're right. She lives alone, so maybe she wants to talk with someone," said Hitomi. Ken said, "Shall we visit her house to thank her for the flowers?" Satoru and Hitomi said, "Yes. Let's ③ do it."

The next day, they went to her house. She was very glad and told them about the station. "When I was a child, I saw many beautiful flowers around the station. So, I

liked to go there." She talked more about the station. They had a very good time. Before they left her house, Ms. Suzuki smiled and said, "The flowers in my garden have brought me new friends."

（注）*hurry up　急ぐ　*angry　怒って　*afraid of ～　～を怖がって
*stationmaster　駅長　*bench　ベンチ　*flower pot(s)　植木鉢　*garden　庭
*alone　一人で

⑴　下線部①が表している具体的な内容は何か。日本語で書きなさい。

⑵　下線部②が表している具体的な内容は何か。最も適当なものをア～エから１つ選び，その符号を書きなさい。
ア　Ms. Suzuki brings flowers to the station.
イ　There are a lot of flower pots at the station.
ウ　The old woman takes the flowers to her garden.
エ　Many people say they like the flowers at the station.

⑶　下線部③は具体的に何をすることか。日本語で書きなさい。

【大分県】

Step 3

3 次の英文を読んで，1，2の問いに答えなさい。

When we cut wood with a saw, we usually find something. It is called sawdust. Most of us think of it as waste. But some children use it as a bed for beetles. This is not the only way to use sawdust.

About 1,500 years ago, people didn't have any machines to keep ice. But they could use and eat it in summer. How did they do that? In Japan, people carried ice from a pond to (1) a special house in winter. In this house, people put a lot of sawdust on the ice to keep it until summer. Sawdust is very useful because it can keep the low temperature. So the ice doesn't become water. Some people in Nikko still keep ice in this way.

Sawdust is also used in another way. We can use sawdust for a toilet. We usually use water to clean it. But, in some places it is difficult to (2) do so. If the toilet is not clean, we will get sick easily. It is a problem. So we need this special toilet which doesn't use water. If we put sawdust in a toilet and exchange it only a few times a year, we can use a clean toilet all the time and live a healthy life.

Sawdust is never waste. It really helps us. Something which looks like waste now will be something useful in the future. What will come after sawdust? It will make our life richer.

〔注〕saw＝のこぎり　sawdust＝おがくず　beetle＝カブトムシ　ice＝氷　pond＝池
temperature＝温度　toilet＝トイレ　live a healthy life＝健康な生活を送る
richer＝rich（豊かな）の比較級

1　次が下線部(1)を具体的に説明するように，それぞれの（　　）に適切な日本語を入れなさい。

夏まで（　　　　　　　　　　）するために，おがくずを（　　　　　　　　　　）。

2　下線部(2)が指す内容を，本文中の英語を用いて**6**語で答えなさい。

【栃木県】

〈 ***Note*** 〉

第３講　指示語

Step 1

1　単語の使い方を示すたくさんの例（同意可）

≪解説≫

直前の文中にある many examples which show you how to use the words を指している。many examples =「たくさんの例」。how to ～ =「～の仕方」。

≪全訳≫

今までに見たことのない英単語を見たとき，あなたはどうすべきでしょう？　最もよい方法の１つは，辞書でその単語を調べることです。

辞書はあなたに単語の意味を教えてくれます。そしてまた，それらの発音の仕方や使い方も教えてくれます。よい辞書はその単語の使い方を示すたくさんの例を与えてくれます。それらの例はあなたが正しく英語を使う手助けをしてくれます。

英語を上手に学習する人は英語の授業中や家で，英語を読んだり書いたりするときに辞書を利用しています。いったん辞書の使い方を覚えれば，あなたにとって英語を学んだり使ったりすることが簡単になるでしょう。

Step 2

2　(1)〔3 人が〕次の土曜日も〔駅の掃除に〕来ること。（同意可）　(2) ア　(3) 花〔を置いてくれたこと〕についてお礼を言うためにスズキさんの家を訪問すること。（同意可）

≪解説≫

(1) すぐ前のケンのせりふの We will come here next Saturday too を指している。

(2) 下線部②を含む１文はケンが，駅のベンチの近くに植木鉢を持った１人のおばあさんがいるのを見て思ったこと。話を読み進めると，そのおばあさんが自分が怖いと思っているスズキさんだとわかる。「スズキさんが駅へ植木鉢を持って来ること」が信じられない。

ア．スズキさんが駅へ植木鉢を持ってくる。

イ．駅に植木鉢がたくさんある。

ウ．そのおばあさんが自分の庭へその花を持っていく。

エ．多くの人々が駅のその花が好きだと言う。

(3) ケンが「花のお礼を言うためにスズキさんの家を訪問しない？」と誘ったことに対して，「そうしよう」と言っている。

≪全訳≫

ケンはある小さな町の中学生です。彼は毎朝，友達のサトルとヒトミと一緒に学校へ行きます。学校の近くに大きな家があり，１人のおばあさんがそこに住んでいます。彼女の名前はスズキさんで，彼女はよく家の前に立って「急ぎなさい。学校に遅刻しますよ」と彼らにどなります。彼女はいつも怒っているように見えて，彼らは彼女のことを怖がっています。

ある土曜日の朝，ケンの学校の生徒が町の清掃活動に参加しました。ケンはサトルとヒトミと一緒に，駅を掃除しに行きました。駅長のゴトウさんが「この駅はとても古いから，きれいにするには2，3日必要だね」と言いました。「ぼくたちは来週の土曜日もここに来ますよ」とケンが答えました。「それを聞いてとてもうれしいよ」とゴトウさんは言いました。

ヒトミがベンチを掃除していると，彼女はその近くに植木鉢を見つけました。その鉢にはたくさんの花が植えてありました。「わあ，とてもきれいだわ」と彼女が言いました。ゴトウさんは「誰かが毎週ここに植木鉢を持って来てくれるんだよ。この駅へ来るたくさんの人が，あれらの花が好きだと言っているよ」と言いました。

次の土曜日に，彼らはまた駅に来ました。別の植木鉢がありました。彼らは「誰がそれをここに持って来たのだろう？」と思いました。

数週間たって，ケンは朝早く学校へ行っていました。彼が駅の近くに来ると，ベンチの近くに１人のおばあさんを見ました。彼女は植木鉢を手に持っていました。彼は驚いて「そんなこと信じられない」と思いました。彼は少し怖かったのですが，彼女に話しかけに行きました。「おはようございます，スズキさん。ぼくはケンといいます。毎週ここに花を持って来るのですか？」「そうですよ。長い間この駅を使ってきたので，私はこの駅が大好きなのです。たくさんの人たちにもこの駅を愛してもらいたいのです」「それらの花を買うのですか？」とケンがたずねました。「いいえ。私は庭にたくさんの種類の花を植えています。でも１人で住んでいるから，それらを楽しむことができるのは私だけなのです。もし駅へ持って来たら，多くの人たちが楽しむことができますから」

学校で，ケンはサトルとヒトミにスズキさんのことを話しました。サトルが「彼女がそんなにやさしいなんて知らなかったよ」と言いました。「その通りね。彼女は１人暮らしだから，たぶん誰かと話したいのよ」とヒトミが言いました。ケンは「花のお礼を言うために，スズキさんの家を訪問しない？」と言いました。サトルとヒトミは「いいね。そうしよう」と言いました。

翌日，彼らは彼女の家に行きました。彼女はとても喜び，そして駅のことを話してくれました。「私が子どものころ，駅のまわりにたくさんの美しい花を見ましたよ。それで，そこへ行くのが好きだったのです」　彼女は駅のことをもっと話してくれました。彼らはとても楽しみました。彼らが彼女の家を出る前に，スズキさんは微笑んで，「庭の花が私に新し

い友達を運んでくれましたね」と言いました。

Step　3

3　1．氷を保存，氷の上にかける（同意可）　2．use water to clean a toilet

≪解説≫

1．第２段落の５文目を見る。put a lot of sawdust on the ice to keep it until summer =「夏まで氷を保存するために氷に大量のおがくずをかけた」。

2．直前の文中の「トイレをきれいにするために水を利用する」ことを指している。

≪全訳≫

のこぎりで木を切ると，たいていあるものが見つかります。それはおがくずと呼ばれるものです。私たちのほとんどはそれがごみであると考えます。しかし，それをカブトムシのベッドとして使う子供もいます。おがくずの使い道はこれだけではありません。

約 1,500 年前，人は氷を保存するための機械を持っていませんでした。しかし，彼らは夏に氷を利用して食べることができました。彼らはどのようにしてそんなことをしたのでしょう？　日本では，人は冬に池から氷を特別な家に運びました。この家の中で，人は夏まで氷を保存するために氷に大量のおがくずをかけました。低い温度を保つことができるので，おがくずはとても便利なのです。だから，氷は水になることがありません。日光には今でもこのようにして氷を保存している人がいます。

おがくずは別の用途にも使われています。私たちはトイレにおがくずを使うことができます。私たちは通常，トイレをきれいにするために水を使います。しかし，いくつかの場所ではそうすることが困難です。トイレが清潔でないと，私たちはすぐに病気になってしまうでしょう。それは問題です。そこで，水を使わないこの特別なトイレが必要になります。トイレにおがくずをかけて１年に数回だけ交換すれば，私たちはずっと清潔なトイレが利用できて健康的な世活を送ることができるのです。

おがくずは決してごみなどではありません。それは私たちをとても助けてくれます。ごみのように見えるものが将来役立つものになるのです。おがくずのあとには何が続くのでしょう？　それは私たちの生活をより豊かなものにしてくれるでしょう。